

# 研究協力のお願い

この研究は、大阪医科薬科大学 研究倫理委員会にて審査され、研究機関の長の許可を受けたうえで実施しております。  
ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

大阪医科薬科大学  
内科学Ⅲ（循環器内科）

記

研究の名称	慢性心不全症例の予後に関連する因子を検討する後方視的研究
対象	2014年4月1日から2026年3月31日までの期間に循環器内科で入院した心不全患者さんを対象とさせていただきます。
研究期間	研究実施許可日 ～ 2027年3月31日
試料・情報の利用目的及び利用方法	<p>この臨床研究は、心不全症例を対象として、日常診療で得られる、心拍数、血圧などのバイタルサイン、身体診察所見、一般血液検査、バイオマーカー、一般レントゲン撮影、心電図、超音波検査、内服薬、CT検査、MRI検査、RI検査、カテーテル検査、骨密度検査、リハビリテーション時の評価（筋力評価、フレイル評価、ADL評価、認知機能評価など）や経過などの診療関連パラメーターの結果を比較検討することにより、心不全症例の重症度及び予後との関連性の検討を行うことが目的です。心不全症例の早期診断や新たな予後予測につながる所見が得られないかを検討します。</p> <p>保険診療における日常診療に必要不可欠な、心拍数、血圧などのバイタルサイン、身体診察所見、一般血液検査、バイオマーカー、一般レントゲン撮影、心電図、超音波検査、内服薬、CT検査、MRI検査、RI検査、カテーテル検査、骨密度検査、リハビリテーション時の評価（筋力評価、フレイル評価、ADL評価、認知機能評価など）などの診療関連パラメーターの結果を比較して、疾患の早期診断、重症度および予後との関連性を検討します。また、後ろ向き研究として、過去に身体診察、各種検査が施行されている症例について、診療録、各検査結果（保管されている画像所見など）を調査して、所見を詳細に検討します。さらにそれらを、数値化して統計解析することで、疾患の病勢、重症度および予後との関連性を検討します。</p>
利用し、又は提供する試料・情報の項目	<p>試料：血液（過去の研究において血液検査をしており残血清のある場合は二次利用させていただく可能性があります）</p> <p>情報：心拍数、血圧などのバイタルサイン、身体診察所見、一般血液検査、バイオマーカー、一般レントゲン撮影、心電図、超音波検査、内服薬、CT検査、MRI検査、RI検査、カテーテル検査、骨密度検査、リハビリテーション時の評価（筋力評価、フレイル評価、ADL評価、認知機能評価など）などの診療関連パラメーターの結果</p>
研究者名	
【研究責任者】	
内科学Ⅲ（循環器内科）	助教 坂根 和志
【研究分担者】	
内科学Ⅲ（循環器内科）	講師 神崎 裕美子
内科学Ⅲ（循環器内科）	講師 伊藤 隆英
内科学Ⅲ（循環器内科）	講師 森田 英晃
内科学Ⅲ（循環器内科）	特別職務担当教員（講師） 藤阪 智弘
内科学Ⅲ（循環器内科）	講師（准） 宮村 昌利
内科学Ⅲ（循環器内科）	講師（准） 藤田 修一
内科学Ⅲ（循環器内科）	助教 宍倉 大輔
内科学Ⅲ（循環器内科）	助教 山内 洋平
内科学Ⅲ（循環器内科）	非常勤医師 津田 浩佑
内科学Ⅲ（循環器内科）	助教（准） 赤松 加奈子
医療総合研修センター	臨床研修専任指導医 奥野 隆祐
内科学Ⅲ	助教 酒谷 優佳
参加拒否の申し出について	<p>ご自身の試料（過去の研究において血液検査をしており残血清のある場合は二次利用させていただく可能性があります）や診療情報を研究に利用させて頂くことに対する問い合わせ、参加拒否を申し出たい場合は、下記の連絡先までお願いいたします（対象者の代理人からの申し出も受付いたします）。参加拒否の申し出をされた場合は、研究の対象から削除し、研究利用をいたしません。しかしながら、研究結果が出た後の参加拒否の申し出については、研究の対象から削除することができかねますので、予めご了承ください。</p>
<問い合わせ窓口>	
	〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号 大阪医科薬科大学病院 循環器内科
担当者	坂根 和志
連絡先	072-683-1221（代） 内線 53432